

各 位

株式会社ヤマダホールディングス

**YAMADA GREEN 認定商品**

ヤマダデンキリフォーム 新たな製品と金融サービスを提供

エフキューダブリュー  
**ガス給湯器交換の安心サポート「F Q W テイガク」**

「定額×低額」プランで最新の省エネ給湯器に交換で  
カーボンニュートラルと環境負荷低減に貢献！

株式会社ヤマダホールディングス（本社：群馬県高崎市、代表取締役会長 兼 社長 CEO：山田 昇、以下、ヤマダホールディングス）は、株式会社ヤマダファイナンスサービス（本社：群馬県高崎市、代表取締役：古谷野賢一）を通じて、「定額×低額」プランでガス給湯器の交換をサポートする「FQW テイガク」サービスのご提供を開始します。

**特徴1**

月額  
3,000円  
以下

標準工事費込、10年保証付、毎月定額でプラン内のどの機種を選んでも！

月々のお支払いが  定額で  低額な

**FQW テイガク**

**特徴2**

1の倍数で  
支払回数が  
設定可能

初期費用  
ボーナス月の追加  
手数料  
10年間の修理費\*1

0円

すべて

- ✓ 初期費用0円
- ✓ ボーナス月の追加0円
- ✓ 手数料0円
- ✓ 10年間の修理費0円\*1

※1メーカーの保証内容に準じる故障に限ります。  
※交換機種によりお支払い回数が異なります。  
※壊れていても、壊れていなくても下取りいたします。

**給湯器の寿命は 10 年**

**ひとつでも当てはまると交換のサイン**

- 給湯機器のリモコンに時々、エラー表示が出る
- 運転中の給湯器から、異音がする
- 使用中、お湯の温度が熱くなったり、ぬるくなったりすることがある
- 時々、お湯にならないことがある

給湯器を安心・安全にお使いいただくために、経済産業省や一般社団法人日本ガス石油機器工業会及びメーカーは、使用後10年を目安として壊れる前の交換を提唱していますが、「工事を伴う、壊れていない製品」の交換という生活様式はまだ浸透していない状況にあります。

そこで今回、“暮らしまるごと”を支えるヤマダホールディングスが給湯器交換における心理的・金銭的ハードルを下げる新しい金融サービスをご提案、壊れる前の給湯器交換への取り組みに協力・貢献することとなりました。

ヤマダホールディングスは、家電を中心に、住建、金融、環境等、“暮らしまるごと”を支える事業の強化に努めています。リフォームにおける定額制のクレジットプランは、住建も金融も手掛けるヤマダホールディングスならではの革新的な金融サービスとなります。「FQWテイガク」は、「突然壊れて困るのは分かっているけど、壊れる前の交換はもったいない」「交換はまとまった出費が大変」という給湯器交換のお悩みを一気に解決する新提案です。

また、リフォームはヤマダホールディングスグループ独自のサービス「Racsel(ラクセル)」\*の活用で遠隔で現地調査をサポートします。お客様のスマートフォンやタブレットとオペレーターがワンクリックでつながり、撮影いただいた現場の画像を見ながらご対応、その場でお見積りまで簡単にご案内いたします。



DXを駆使した現地調査システム「Racsel」でリフォームのご提案からお見積りまでをご案内できることこそが、給湯器交換の新提案「FQWテイガク」がより多くの皆様に浸透するきっかけとなり、スムーズなご提供が実現します。

\*店頭にて受付カードをご記入いただいた後、オペレーターよりお客様へご連絡させていただきます。

\*お客様の建物の状況により、担当者による現地調査が必要またはご対応できない場合もございます。

## ■FQWテイガク

使用から10年前後が交換時期とされるガス給湯器をお使いの方に、月々のお支払いが「定額」の「低額」プランで、壊れる前から最新の省エネ給湯器「ecoジョーズ」に交換可能な金融サービスです。

最新のecoジョーズは、従来タイプに比べてガス代が軽減される他、温室効果ガスの排出量が減少、お住まいの機器を見直すことでカーボンニュートラルに寄与することができます。

また、お買い替えに際して下取りした給湯器は、ヤマダホールディングスグループ企業にてリサイクルし資源循環することで環境負荷低減に貢献します。「FQWテイガク」は、環境にやさしい取り組みとして、「YAMADA GREEN\*認定商品」に認定しています。

\*YAMADA GREENについて：

<https://www.yamada-holdings.jp/csr/green.html>

従来タイプのガス給湯器とエコジョーズのガス給湯器を比べると

(HCT-C62シリーズ)



グラフはNORITZガス給湯機総合カタログ2021.N P.194に基づき、給湯と風呂のガス使用量を合算して作成。  
※このデータはお客様の給湯・風呂の使用量、燃料単価、施工条件などにより変化するため、実使用とは異なります。



杉の木約20本分の年間CO<sub>2</sub>削減量

# ガス給湯器交換はずっと安心のFQWテイガク

**メーカー保証のみの給湯器を使用する場合は**

給湯器の使用年数が10年を迎えたら、点検依頼。点検だけでも1万円ほどの出費がかかります。

急に水が出なくなりました...

点検をしても、そのうち故障してしまふことも。修理するにしても、またお金が必要になります。

急いで交換が必要なら、高費を要する時間もなし。そもそもお金を使いたくない事が多いです。

10年目の点検を迎える前に、故障してしまうことも。近くに設置がなかったり、修理は困ってしまいます。

10年を過ぎると日割増し料金が増えたり、ムダなガス代が掛かる上、部材や工費も多くなります。

10年使用...交換時期

想定外の故障が発生

想定外の故障が発生

10年使用...交換時期

ずーとこんなサイクルは不便で困るな...

そこで安心の低額な定額サービスをご提案いたします。

下記のFQWテイガクをご覧ください

**FQWテイガクの給湯器を使用する場合は**

給湯器の使用年数が10年を迎えたら、いつものヤマダへ交換をご依頼ください。

FQWテイガクはサブスクやリースと違いお客様の所有物です!

初期費用 **0円**

3か月から

月額 **2,400円!**

下取 **12,000円!**

負担が少なくて、よかったです

2ヶ月無料分4,800円+3ヶ月早期終了分7,200円。例:4月取替なら7月から定額がスタート!

10年間の修理費用 **0円**

10年間の安心保証に準じた期間に

保証が付いて、ひと安心。10年間は安心して使い続けられる

突然の故障でも、10年安心保証がついているので修理から10年間いつも安心です!

安全にお使いいただくために、交換時期が近づきましたらお知らせいたします。

低額な定額なので、ずっと安心!

10年使用...交換時期

想定外の故障が発生

10年使用...交換時期

FQWテイガク

安心いざという時も安心で月々の支払いが定額で低額なFQWテイガクに決まりだね

ずーとこのサイクルは便利で安心だね...

そもそもなぜ10年で交換するの?

ガス機器や石油機器には、安全上支障なく使用できる標準期間である【設計上の標準使用期間】を定めています。使用頻度や使用環境などお客様の状況により異なりますが、標準的な使用条件のもとで使用した場合の設計上の標準使用期間は、家庭用で製造から10年と設定しています。

※出典:建設省エネルギーホームページ

## ■ 環境への取り組み

### 3R(リユース・リデュース・リサイクル)の推進

ヤマダホールディングスグループは、サステナビリティ経営の一環として、グループ完結型の家電製品を中心とした「リユース・リサイクル」、「廃棄物の減容と適正処理」、「再資源化素材の活用」の事業を行っています。使用済み製品を効率的に回収し、可能な限りリユースして再製品化し、全国のアウトレット・リユース店舗を通じてお客様へお届けします。

### 循環型社会の構築

ヤマダホールディングスグループは、家電を中心に、住建、金融、環境等、“暮らしまるごと”を支える事業の強化に努めています。家電セグメントにおいては、全国に広がるヤマダデンキの店舗ネットワークを通じ、家電をコアに生活にかかわるあらゆる商品の取扱いをしています。暮らしに必要な商品を扱う小売業としての立場である一方で、環境負荷低減の観点から、資源のリサイクル化による廃棄物削減についても重要課題として取り組んでいます。環境セグメントを有するヤマダホールディングスグループだからこそ成しえる循環型社会のスキームのさらなる構築に今後も推進していきます。

### 廃棄物削減と資源循環

ヤマダホールディングスグループは、お客様から回収した使用済み家電のリユース・リサイクル、再製品化・再販する仕組みを構築し、製品ライフサイクルをグループ内で完結することで、社会全体の環境負荷低減に貢献しています。



ヤマダホールディングスは、日々を便利に楽しくする家電から、暮らしの基盤である住まいまで、多様なサービスを通じて住まいのワンストップとなる企業を目指しています。今後も、ヤマダホールディングスが手掛けるシアワセリフォームを、よりご利用いただきやすいプランとともにご提案してまいります。

以上

【発行元】株式会社ヤマダホールディングス 広報課  
 群馬県高崎市栄町1-1 電話：027-345-8947 FAX：027-345-8948

---

上記記載の情報は、2022年3月29日現在の情報であり、今後予告なしに変更されることもありますので、あらかじめご了承ください。